

# 資料 1

建築・都市整備・道路委員会  
令和 4 年 6 月 21 日  
道 路 局

## 市第 26 号議案 令和 4 年度 横浜市一般会計補正予算 (第 2 号) (関係部分) の概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、乗合バス事業者の支援費を補正します。

### 1 一般会計歳出予算の補正

(1) 乗合バス事業者支援事業の実施に伴う補正

1 事業 80,500 千円

《歳出予算補正》

(単位:千円)

款項目	補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳			
				国庫 支出金	市債	その他	一般 財源
12 款 道路費	77,979,768	80,500	78,060,268	—	—	—	80,500
2 項 道路整備費	49,487,478	80,500	49,567,978	—	—	—	80,500
2 目 地域交通対策費	207,503	80,500	288,003	—	—	—	80,500
乗合バス事業者 支援事業費 (乗合バス事業者 への支援実施)	—	80,500	80,500	—	—	—	80,500

### 《事業概要》

原油価格高騰などにより厳しい状況が続く乗合バス事業者に対し、市民の移動手段を維持・確保する観点から支援します。

【対象事業者】市内の路線バスを運行する乗合バス事業者 (14 事業者、約 2,300 台)

【補助金額】車両 1 台あたり 35 千円(※)

【実施時期】令和 4 年 6 月に交付に必要な手続きを開始し、12 月までに交付

(※) 補助金額の考え方 (A×B×C)

A: 燃料価格高騰分 9.2 円/ℓ (軽油の価格高騰分 R3.9 と R4.1 の差)

B: 1 台あたり燃料使用量 約 7.5 千ℓ (1 年あたり約 15 千ℓ の半年分 (R4.4 から R4.9))

C: 補助率 1/2 (神奈川県も 1/2)